

草ぶき屋根の校舎、転校生の少女、
新品の自転車、悲しい笛の音、父の背中…
美しい田園風景の中に描かれた
子どもの頃の思い出。

いつかどこかに置き忘れてきた、あの懐かしき日々。

1999年 中国・金鶏賞最優秀作品賞／脚本賞／助演男優賞受賞

THATCHED MEMORIES

草ぶきの学校

『草ぶき』
シュイ・ユン(徐) 監督作品
原作・脚本: ツァオ・ウェンシユアン(曹文軒) (原作本: サンサン「でらひんぐ」)
ツァオ・タン(曹丹) ウー・チンチン(呉琴琴) トウ・ユアン(杜源)
南京電影制片廠製作 1999年 中国映画 カラー ヒスタサイズ ©1999 by 中国
提供: ニューウェイブ 配信: 日本ヘラルド映画 www.herald.co.jp/kusabuki/
岩波ホール創立35周年記念作品 日中国交正常化30周年記念上映

1999年中国・金鷄賞(児童映画部門)最優秀作品賞、脚本賞、助演男優賞

華表賞/童牛賞/北京大学生映画祭最優秀児童映画賞、脚本賞

2000年イラン・イスファハン国際青少年映画祭金胡蝶賞

イタリア・ジフォー二国際映画祭銅獅子賞

THATCHED MEMORIES 草ぶきの学校



誰にも子ども時代があり、心の奥にしまいこまれた純粋な感動がある。

「草ぶきの学校」は、人々の追憶の中から生まれた作品である。貧しくても、家族や友だちにかこまれて幸福だった子ども時代の思い出。文化大革命以前の1962年、中国太湖のほとりの美しい農村を舞台に、校長を父にもつサンサン少年をとおして、いくつかの物語が語られる。さまざまな境遇におかれた子どもや大人たちの物語は、そっと観る者の心の扉をたたき、私たちに輝くような田園世界へと解き放つ。太陽が照りそそぎ、風がさわやかに吹き抜ける学校生活の日々、友情の深さ、家族の情愛——。誰もが経験した子ども時代の甘さとほろ苦さが、日常のとりとめもない出来事の中に描かれる。「草ぶきの学校」には、温かく、切なく、美しい、少年の視線でとらえた新鮮な感動がある。

ベストセラー小説を、ベテラン監督シュエイ・コンが細やかな愛情を注ぎ映画化。

原作は、中国の人気作家、ツァオ・ウェンシュアンのベストセラー小説『草房子』。彼の少年時代の思い出をベースに、9つの物語で構成された自伝的小説である。映画化の申し出が集中したが、最終的に、地方の伝統ある南京映画製作所が実力派シュエイ・コン監督を中心に手掛けることになった。シュエイ・コン監督は日本では未紹介だが、子どもの演技指導では右に出るものがないと評され、国内では数々の心打つ名作で知られている。映画化にあたっては、作者自身が学生たちにアンケートをとり、特に人気の高かった5つのエピソードを選び、自ら脚本を執筆した。



心にいつまでも残る太湖の夕焼け、そして黄金色に輝く草ぶき屋根。

撮影は、江蘇省蘇州の太湖に浮かぶ小さな島に、大がかりな草ぶきの家を建てて行われた。太湖といえば世界的に知られる夕日の美しい湖で、この地方は豊かな土壌と気候に恵まれ、中国でも有数の農業地帯でもある。水平線が彼方に広がる大地に突然出現した、大きな風車と草ぶき屋根のヨウマーティ(油麻地)小学校。このロケセットは映画のもう一人の主人公ともいえる。この校舎が完成したときに、監督も原作者もこの映画の未来を確信したという。人の暮らしのあるべき姿を想わせる、懐かしく夢のような風景に、作り手たちの一つになった心が伝わってくるようである。

中国国内では「山の郵便配達」と並び、数多くの映画賞を受賞。

1999年の中国映画界は「山の郵便配達」と並び、「草ぶきの学校」に大きな讃辞を贈った。主要な国内映画賞の一般映画部門では「山の郵便配達」、児童映画部門では「草ぶきの学校」が数多く受賞した。「草ぶきの学校」は、金鷄賞児童映画部門の最優秀作品賞、脚本賞、助演男優賞などを見事受賞したほか、華表賞、童牛賞、国外でもイランのイスファハン国際青少年映画祭で金胡蝶賞、イタリアのジフォー二国際映画祭で銅獅子賞を受賞している。



シュエイ・コン(徐 耿)監督作品 ツァオ・タン(曹丹) ウー・チンチン(呉琴琴) トウ・ユアン(杜源)
マー・リンイェン(馬翎雁) チン・シーロン(金喜崇)
プロデューサー:ツァオ・リン(曹 霖)
原作・脚本:ツァオ・ウェンシュアン(曹文軒)(原作本『サンサン』でらいんく刊)
撮影:リウ・リーホア(劉利華)/音楽:ツォウ・イエ(鄒 野)/録音:トウ・シアオホア(杜小華)
編集:ロウ・リン(楼玲)/美術:ウー・リーチョン(呉黎中)
1999年/中国映画/カラー/ビスタサイズ/上映時間:1時間47分  

懐かしさにこころ洗われる

2003年早春、ロードショー!

2003. 3. 1

上映スケジュールは劇場までお問合せください

特別鑑賞券 ¥1500 (当日一般 1800円の値) 好評発売中!

●劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにて販売中

*各回入替制/途中入場はご遠慮ください。
*毎土・日・水曜日および祝日は混雑状況にかかわらず
入場整理券を発行します。

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F

梅田ガーデンシネマ

06-6440-5977 www.cineplex.co.jp

